



2021年10月1日

各位

会社名 株式会社エンバイオ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 西村 実  
(コード番号：6092)  
問合せ先 経 理 部 長 長谷川 忠玄  
(TEL. 03-5297-7155)

### ヨルダン、マフラク地区 Manasah および Zaatari 太陽光発電所 運転開始に関するお知らせ

本日10月1日、当社子会社であります Enbio Lel Taqa FZC LLC (U. A. E) は、ヨルダンのマフラク地区 Manasah 及び Zaatari において、太陽光発電所の運転を開始いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

ヨルダンでは、国民一人当たりの年間水資源は 129 m<sup>3</sup> と極めて少なく、水資源の開発と公平な利用が重要課題の一つとなっています。本地区には世界最大のシリア難民キャンプ（通称：ザータリ (Zaatari) 難民キャンプ）があります。

本発電所で発電した電力を用い開発した水資源はザータリ難民キャンプを含む地元地域へ供給し、水資源の開発と公平な利用に貢献いたします。

#### 記

#### 1. 発電所の概要

##### ① Manasah Project

(1) 名称	Manasah Project
(2) 設置場所	ヨルダン、マフラク地区 Manasah
(3) 事業者	Enbio Lel Taqa FZC LLC (U. A. E)
(4) 事業面積	14,000 m <sup>2</sup> (太陽光発電事業と水資源開発事業)
(5) 設備容量	620kW (DC)
(6) 想定年間発電量	1,050,000kWh

※本太陽光発電事業は相対取引のため想定売電額は非公表といたします。



② Zaatari Project

(1) 名称	Zaatari Project
(2) 設置場所	ヨルダン、マフラク地区 Zaatari
(3) 事業者	Enbio Lel Taqa FZC LLC (U. A. E)
(4) 事業面積	200,000 m <sup>2</sup> (太陽光発電事業と水資源開発事業)
(5) 設備容量	330kW (DC)
(6) 想定年間発電量	560,000kWh

※本太陽光発電事業は相対取引のため想定売電額は非公表といたします。



2. 今後の見通し

この2発電所の稼働により、合計3カ所（想定年間総発電量 2,840,000kWh）の稼働となります。引き続き案件の開拓と開発を進めてまいります。

本件が2022年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。なお、当期の発電予想量は予算に織り込んでおります。